

○ こども診療所

作業療法 Occupational Therapy (OT)

作業療法の特徴

手先が不器用、食事や更衣動作が苦手、触られることや力加減が苦手、落ち着きがないなどの様子が見られるお子さんに対し、様々な遊びを通して評価を行い、手の巧緻動作や目と手の協調運動の促進、衣服の着脱や食事動作などの日常生活動作の獲得等を目的とした訓練を行います。

作業療法の対象

0～18歳までの以下に示すような疾患のお子さんを対象としています。

神経発達症（自閉スペクトラム症、注意欠如・多動症、発達性協調運動症など）、精神運動発達遅滞、言語発達遅滞、脳性麻痺、染色体異常症（ダウン症など）、その他疾患

作業療法の内容

▶ 未就学児

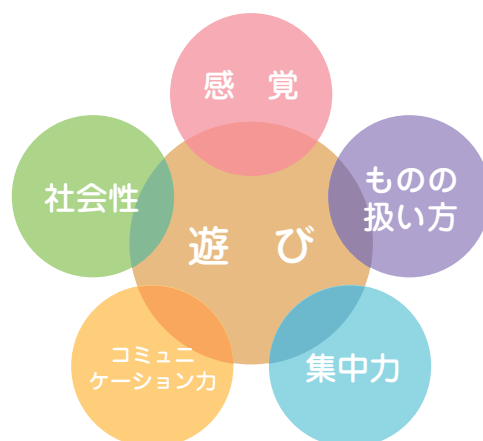
- 机上遊びを通した手の巧緻動作の練習
- 運動遊びを通した身体の動かし方の練習
- 日常動作（衣類の着脱や食事動作等）の練習
- 就学に向けた学習支援（文字の読み書き等）

▶ 就学児

- 視知覚（目の使い方、形の捉え方等）の評価と学習支援
- 日常生活動作（衣類の着脱や食事動作等）の練習
- 運動課題の向上を目的とした活動

作業療法室・使用物品の紹介

「遊び」を通して、「感覚・ものの扱い方・集中力・コミュニケーション・社会性」など成長していく上で大切な様々な力を育ていけるように、お子さんがチャレンジしたり、楽しめる活動・場面を設定しています。



作業療法室①（運動遊び）



作業療法室②（机上遊び）

